

ライオン信濃

我々は、世界最大の奉仕クラブ組織です



2015.7-2016.6

Vol.41-No.2



【334-E 地区 地区ガバナーズローガン】

「ライオニズムの誇りを未来へ」

May Our Proud Lionism Shine in the Future !

新たなる存在へ いま輝こう

We Serve since 1917

ライオンズクラブ国際協会334- E地区 [長野県]

山田實紘国際会長公式訪問

Dr.J.YAMADA 国際会長セミナー



開催日：2015年9月8日(火)

9月8日（火）14：30～19：30福岡、ホテル日航福岡にて、山田實紘国際会長の公式訪問と歓迎晩餐会が334～337複合地区から547名のライオンが出席し開催されました。

14：30からセミナーが開催され、336複合地区ガバナー協議会議長 矢野敏明の司会により、国際理事 安井克之の挨拶に始まり、DVD上映の後、山田實紘国際会長の「国際協会の情勢と日本ライオンズの在り方」と題して講演がありました。

国際協会の最新情報を話された後、若手と女性の積極的登用についての必要性を述べられ、日本はもっと若い人を積極的に登用する必要がある、若い人を育て役職に就けることが大事で、女性にも同じことが言えます。山田国際会長は、家族会員制度の活用を訴え続けてこれ、ライオンズへ若い人や女性に加わってもらうためには、この制度の活用が必要であり、家族会員を増やすことは若い人や女性の会員増強につながります。そして奉仕の幅が広がり、奉仕の継承もできます。任期中に日本の会員数を8万人増やし、20万人にしたいと訴えられています。

次に「100周年は変化のチャンス」と話され、国際協会の100周年を目前としたこの99年目というのは非常に大事な年です。一歩進めて次の100年に向かうための礎を築くことが大切であり、守るべきものは守り見直すべき課題はそれを整理するのが今年度のやるべき仕事ですと力強く述べられました。

公式訪問

司会：337-D地区ガバナー 海老原万道
アシスタント：白石真紀

国際会長ご入場 《案内役》国際理事 西川義規 安井克之
L 佐藤宜之

開会の挨拶 334複合地区ガバナー協議会議長 印田 毅
国 歌

ライオンズ・ヒム斉唱

来賓並びに役員紹介 337-B地区ガバナー 小野真六

歓迎の挨拶 国際理事 佐藤宜之

国際会長の紹介 国際理事 西川義規

国際会長のスピーチ 国際会長 山田實紘

新入会員の紹介

アワード贈呈 アシスタント 337-E地区ガバナー 桑崎陽彦

記念品贈呈 334・335・336・337複合地区ガバナー協議会議長

ライオンズ・ローア LCIF国際理事 栢森新治

閉会のご挨拶 337複合地区ガバナー協議会議長 藤井勝彦

国際会長ご退場

歓迎晩餐会

司会：337-C地区ガバナー 松尾治吉
アシスタント：白石真紀

オープニングセレモニー

マーチングバンド（第99回国際大会パレード先導）

精華女子高等学校吹奏楽部

ソプラノ独唱

内海 慈

ピアノ伴奏 工藤真美

開宴の挨拶

335複合地区ガバナー協議会議長 白山慶三

乾 杯 国際理事会アポイント 鈴木誓男

閉宴の挨拶

336複合地区ガバナー協議会議長 矢野敏明

334からはガバナー、役員を除き51名。E地区からは役員を除き7名出席。

増田悌造地区ガバナー公式訪問



今年度の増田地区ガバナーの公式訪問は1R1Zから始まり10ゾーン全ての日程を終了いたしました。各ゾーンとも盛大に開催され、地区ガバナースローガンそれに伴う基本方針特にメンバーズシップ（会員増強）及びリーダーシップについて増田地区ガバナーよりご挨拶がありました。52クラブ会員の目的意識の共有化が図られ、有意義な公式訪問となりました。

1R・1Z

8月20日(木)

ライフプラザマリオ

〈ホストクラブ／岡谷LC〉

8月20日L増田悌造地区ガバナー公式訪問合同例会を風光明媚、ここ諏訪湖を取り巻く諏訪湖、岡谷、茅野、下諏訪4LC及び諏訪和支部合同の公式訪問例会を162名の出席をもって、岡谷LCのホストで開催致しました。ガバナースローガン「ライオニズムの誇りを未来へ」所信表明を頂く中、今一度ライオンズとしての誇り、ステータス、品格、礼儀を取り戻す為に、原点に立つ事が今こそ必要なんだと確認できた大変意義ある例会でした。懇親会に移り穏やかな時間に包まれる中、1R1Zとしての友情と絆をより深める事が出来ました。結びにL増田悌造ガバナーを始めご臨席の皆さま益々のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げましてローアース。



1R・2Z

10月1日(木)

シルクプラザ

〈ホストクラブ／飯田LC〉

ガバナー公式訪問は10月1日小雨が降る中、ガバナーはじめキャビネット役員、地区名誉顧問、1R地区委員、2Z 6クラブ総勢167名のライオンズの皆様に出席を戴き、シルクプラザで和やかに開催されました。第一部の懇談会では、日本フィリピン合同医療奉仕活動について、昨年、フィリピンのLCとの友好協定が結ばれたことを踏まえて、40+1としましたが、今後もこの活動のノウハウをフィリピンのLCに伝えて、だんだんあちらへ禅譲していつて任せるとの方針が出されました。第二部の合同例会では地区ガバナー所信表明で会員増強を親会員2000名の大台にすることを目標として、LCIFの献金は25万ドル、200口とし、各ゾーン20口をノルマにするとのお話がありました。第三部の懇親会では西川鯉那さん率いる西川流日本舞踊団の8人衆が和傘を操る現代的な舞踊を披露していただき、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまっ地区キャビネット幹事L市村千秋によるライオンズローアと飯田LC、L塚平英行の音頭で「また逢う日まで」を歌ってお開きになりました。



2R・1Z

9月3日(木)

メルパルク長野

〈ホストクラブ／長野LC〉

ーガバナーの熱い思いを感じる！ー

2R1Zのガバナー公式訪問合同例会は、9月3日ホテルメルパルク長野において、4クラブ総勢156名の参加のもと賑々しく開催されました。冒頭、当クラブ会長L西條より「日本から2人目の国際会長が誕生した年に、2R1Zから地区ガバナーL増田悌造が誕生したことはメンバーとして名誉であり嬉しく思う」と歓迎の言葉が述べられました。地区ガバナーL増田悌造は、「ライオンズクラブは間もなく100年という記念すべき年を迎えるが歴史の中で培われてきた理念や精神、そしてライオニズムの継承に努めていかなければならない」と前置し、8項目の基本方針を熱く語られました。また、4クラブ合同記念事業として、「善光寺雲上殿植樹・庭園整備」の目録が善光寺事務局寺務総長の内田様に贈呈されました。



2R・2Z

8月26日(水)

柳南閣柳長

〈ホストクラブ／中野LC〉

2R・2Zのガバナー公式訪問5C合同例会が中野ライオンズクラブをホストクラブとして中野市の柳南閣柳長において、増田悌造ガバナーはじめキャビネット役員をお迎えして開催されました。増田ガバナーから本年度の基本方針の表明と説明がなされました。特に会員増強とLCIF献金には各ゾーンに対し20名と20口の目標値が提示されゾーン・チェアパーソンが主導して是非実践してほしいとの強いメッセージをいただきました。会員の増強は先人ライオンが行ってきた奉仕活動を継続して行く上での至上命題でもあります。2Zの現状を鑑みるに特に必要であることは周知のとおりであります。担当ZCとして各クラブに対し増強への取り組みを重ねてお願いし記念事業としては中野市へ図書への贈呈をいたしました。その後の歓迎パーティーで懇親を深めました。



2R・3Z

8月28日(金)

ホテル国際 21

〈ホストクラブ／長野白樺LC〉

334-E地区ガバナー増田悌造Lをお迎えしての2R・3Zガバナー公式訪問は、ご来賓として長野市長加藤久雄様、長野市社会福祉協議会会長増山幸一様のご臨席を賜り、長野白樺LCのホストにより8月28日（金）ホテル国際21において、3Z6クラブから大勢の参加のもと盛大に開催された。地区ガバナー増田悌造Lの熱い熱い本年度に取り組む基本方針の発表がなされた。またガバナー公式訪問記念事業として長野市社会福祉協議会ヘシルバーカー 6台、歩行補助車5台、サージカルタイプマスク100枚が寄贈され、厳粛なうちに盛大に開催することができた。また公式訪問記念祝賀会においては、キャビネット役員の皆様との有意義な懇談ができた。祝賀会の場を和ませる長野篠ノ井LC・LP10名による「安来節」に乗った「どじょうすくい」には会場から割れんばかりの拍手があり、「また逢う日まで」の大合唱で幕を閉じた。



●増田悌造地区ガバナー公式訪問

3R・1Z

9月1日(火)

松本東急 REI ホテル

〈ホストクラブ／松本中央 LC〉

9月1日(火)午後1時より、松本東急REIホテルにて3R・1Z松本地区 ガバナー公式訪問合同例会および歓迎会が開催されました。合同例会ではガバナーから8つの基本方針についての詳しい説明がありました。特に強調されたのはGMT/GLT/FWTへの取り組み、会員増強です。そしてZCと各クラブへ、記念バナーと山田實紘国際会長の経歴およびテーマ【命の尊厳と和】のDVD、アイバンク献眼推進DVDが手渡され、また本年度会員増強に貢献したライオンにはスポンサーの証である赤いネクタイが贈られました。

その後歓迎会が開かれ、ガバナーに花束を贈呈し、心ゆくまで交流が行われました。最後は全員でまた会う日までを合唱して幕を閉じました。ご協力ありがとうございました。



3R・2Z

8月29日(土)

勇屋会館

〈ホストクラブ／安曇 LC〉

増田悌造ガバナーをお迎えしての、3R2Zガバナー公式訪問が、去る8月29日土曜日安曇ライオンズクラブのホストにより、安曇野市豊科の勇屋会館において開催された。

先ず、ガバナー、地区委員、クラブ三役懇談会を開催され、増田ガバナーより本年度の基本方針について熱く又詳しく説明がなされた。

次に会場を移し、ガバナー公式訪問合同例会が、増田ガバナー以下、キャビネット、地区委員、各クラブのメンバー総勢64名の参加により開会、ガバナー所信表明にはメンバー全員が熱心に耳を傾けていた。例会終了後には、『ホリデーベンチャーズ』演奏によりガバナー歓迎パーティーが開宴となり、終始和やかな内にガバナー公式訪問を意義深く終了した。



3R・3Z

9月4日(金)

木曽郡民会館

〈ホストクラブ／木曽 LC〉

3R3Z地区ガバナー公式訪問合同例会が9月4日木曽町木曽郡民会館にて開催されました。増田地区ガバナー並びに地区役員の皆様、4クラブ総勢50名のメンバーにご参集頂く事が出来ました。合同例会では増田ガバナーより基本方針が示され、本年度は特に正会員の増員目標に具体的な数値目標数が提示されました事は、会員増強にかけるガバナーの並々ならぬ強固な意志を感じ取ることが出来るものでありました。また引き続き開かれた歓迎懇親会では大きな盛り上がりを見せ、中でもメンバーが積極的にガバナーに話しかけ、日頃の思いを語り合う姿を多数拝見する事が出来、有意義な懇親会になった事を確信致しました。最後に木曽の地で合同例会が開催され多数のメンバーにご参加頂きました事に、心より感謝申し上げます。



4R・1Z

9月10日(木)

ささや

〈ホストクラブ／上田城南 LC〉

2015年ガバナー公式訪問例会が上田城南LCのホストにより、9月10日上田市「ささや」にて4R1Z 8クラブ総勢103名の参加をいただき盛大に開催致しました。地区ガバナー・クラブ三役懇談会では、増田ガバナーより「山田国際会長の下、334-E地区においては会員2千名を目標にしたい。奉仕の幅を広げ、世のため人のために尽くして下さい」と熱いお言葉をいただきました。懇談会は2時間でしたが、足りない程活発な討論でした。例会は和やかに、懇親会では楽しく盛会にできました事感謝申し上げます。ガバナーにおかれましては任期半ばとなりましたが、目標を達成するべく全力で協力していく所存です。お忙しい中、出席して頂いた全てのライオンに感謝申し上げます。



4R・2Z

8月27日(木)

小諸グランドキャッスルホテル

〈ホストクラブ／小諸 LC〉

夏の残暑が残る中、ガバナー公式訪問が開催されました。初めのガバナー懇談会では、時間が足りない程の意義深い質疑応答が行われました。そして、十五時から地区ガバナー公式訪問合同例会が始まり、場内が暗くなると共に、ステージに下りた白いスクリーンには、アネハツルがヒマラヤを超える映像が映し出され、スポットライトが入口に当てられると、ヴォーカルの勢いと共にガバナーがゆつくり入場。席に着いた所で会場は明るくなり、会長の開会ゴングにより幹事の司会で始まる。参加者は七十人弱で少々少ない人数でしたが、ホストとして参加者全員で精一杯やらせて頂きました。又、ガバナー歓迎懇親会での歓迎アトラクションでは、バイオリンとピアノ演奏で盛り上げ、今回のガバナー公式訪問は、地区ガバナーと4R2Zが一体となった例会だと思えます。



日本・フィリピン合同医療奉仕活動

第41回JMM事前調査報告

実行委員長 L. 平山和成

第41回日本・フィリピン合同医療奉仕活動の事前調査が増田ガバナー以下総勢15名で去る9月17日～20日の日程で行われました。現地の日本大使館及びフィリピン社会福祉開発省（DSWD）への表敬訪問では、奉仕活動の日程等の内容説明と特に奉仕団の安全管理への協力支援を要請し了解を戴きました。また301-D2地区キャビネット訪問に際しては、当334-E地区内の本活動に対する様々な意見を踏まえ、301-D2地区にその活動主体を徐々に移管することがのぞまれる旨を説明。特に今回は現地医師（特に開業医）の増員確保を強く依頼し、その費用として1万ドルの供与を約束。さらにこのミッション後も継続診療が必要な患者のバックアップの必要性を提案し、301-D2メンバーの意識改革を促してきました。医療奉仕候補地の視察は、総括・A・B各班長を中心に全員で行い、各候補地の現状を把握し、問題点についてはその改善をお願いしてまいりました。また医薬品、通訳、他諸々の事項について確認と依頼を行いました。

来年2月の活動本番の成功を祈りつつ報告といたします。

■事前調査日程

9月17日 (木)	①日本大使館 表敬訪問
	②現地薬局関係者と医薬品の打合せ
	③ホテルマネージャーとの打合せ
9月18日 (金)	④フィリピン政府-社会福祉開発省(DSWD)表敬訪問
	⑤301-D2地区キャビネット事務局にて打合せ
	⑥奉仕候補地視察:Brgy. Tayuman, Binangonan, Rizal
9月19日 (土)	⑦奉仕候補地視察:Brgy. Sto.Tomas, Pasig city
	⑧奉仕候補地視察:Floridablanca, Pampanga
	⑨奉仕候補地視察:Brgy.Commonwealth, Quezon City
9月20日 (日)	⑩現地旅行社アティックツアーとの打合せ
	⑪リンペイ氏との面談



第41回実施予定日：平成28年2月5日（金）～8日（月）

日本フィリピン合同医療奉仕活動！恵まれない国への支援

334-E地区・長野県ライオンズクラブとフィリピン301-D2地区のライオンズクラブは、1977年より長年にわたり合同医療奉仕活動を継続・実施しています。ライオンズクラブ国際財団よりLCIF国際援助金を受付け、毎年2月マニラ周辺の無医村地区4箇所を選び、2日間に渡り150～180名の参加者が、内科・眼科・歯科に分かれて無償で診療、医療品、タオル、歯ブラシ、石鹸、眼鏡を約1万名の患者に配布しています。

この継続実施が高く評価され、2006年7月アメリカ・ボストン市で開催された国際大会で、最高位であるアカデミー賞を受賞。2012年にはLCIF国際理事長賞、同年フィリピン政府からもフィリピン社会福祉開発省賞を受賞しています。